

静岡県立静岡聴覚特別支援学校（静岡聾学校）



学校だより



令和4年度第15号（令和4年11月11日発行）

立冬が過ぎ、暦の上では冬になりました。日中、日差しのあるところでは温かさを感じますが、朝晩は冷たく感じるようになってきました。

さて、みなさんは、11月8日夜の『皆既月食』を見ましたか？

全国的にお天気が良く、神秘的な月の様子や色の変化を見た人がたくさんいたと思います。普段はなかなか空を見ることが少ないと思いますが、本校の子供たちも「天体望遠鏡でずっと見ていた。」「きれいな赤い色のお月さんだった。」「442年前はどんなだったろう。」「徳川家康は月食を見たのかな。」などと、空を見上げていろいろなことを思ったり考えたりしたことを話してくれました。



惑星探査機の活躍や宇宙ステーション建設など、宇宙旅行ができる時代になり、夢や期待が大きく膨らみますが、遠い星を観察していろいろ想像することも楽しいですね。



～今後の工事の予定について～

◆学習棟1～3階のトイレ改修工事

数ヶ月の間御不便をおかけしましたが、ようやく工事も終わりに近づいています。12月初旬以降には完成の運びとなりました。

◆管理棟の外壁工事

21日（月）から外壁を囲むように足場を組む作業を行います。子供たちの登下校については、後日お知らせをします。安全指導と安全確認を行いながら、安心して登下校できるように検討しています。しばらくの間、御理解と御協力をお願いします。

◆屋内照明LED化工事

12月から約3ヶ月の計画で予定しています。学校中の屋内照明をすべてLEDにします。12月の1ヶ月間体育館は使用できませんが、LED照明になり、エコで明るい学校で活動することが楽しみです。



コロナ感染症が再び増加傾向にあります。これまでの感染対策を徹底して、元気にがんばりましょう！

校長 松本仁美